

## 外部機関からの研修生の募集

2021.5.19

【背景】これまでの世界的な感染症の流行対応の経験から、感染症有事に対応できる医療人材の育成が喫緊の課題となっています。そこで、国境を越えて広がり、国際的な脅威となり得る感染症に対する継続的な体制強化の観点から、感染症対策を担う人材育成の強化を行うことを目的として、国立国際医療研究センター 国際感染症センターでの臨床研修を希望する人材の募集を行っています（感染症危機管理体制強化事業）。

【対象】臨床経験5年間以上を有する医師が望ましい(職種・経験は適宜相談可)

【研修内容】研修目的や研修期間に応じて相談で決定するが、下記の内容を想定

- ①入院管理（DCC・総合診療科合同）
- ②コンサルテーション業務
- ③感染症内科外来業務および熱帯病治療薬研究班
- ④感染制御業務
- ⑤薬剤耐性対策業務・臨床研究/微生物検査実習

【研修期間】2021年5月～2022年3月末までの期間（1か月間～1年間で相談可）

【募集期間】2021年12月末までの予定（応募者多数の場合は早期終了）

【身分】派遣元の医療機関に在籍したまま、当院の診療登録医として診療に従事

【給与】研修期間中に派遣元の医療機関が支給する基本給を事務手続きにより負担

【応募書類】履歴書・経歴書（様式任意）、各種資格証（写）

【問い合わせ先・書類提出先】〒162-8655 東京都新宿区戸山 1-21-1

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 国際感染症センター 担当：柿島・氏家

E-mail address: [mkakishima@hosp.ncgm.go.jp](mailto:mkakishima@hosp.ncgm.go.jp)